

## 英語 (English)

### 基盤英語 (Basic English)

(工 ((生 A)1 年))

前田 一平 / 鳴門教育大学

1 単位 前期 木 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目: 『基盤英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『英語 (1)』)

**【授業の目的】** 近年とみに人気が高まっている TOEIC 演習の授業で、問題の傾向と対策を講じます。基本文法、語彙、表現の力を養うのみならず、速く、正確に英文を読む訓練を行います。

**【授業の概要】** TOEIC では限られた時間内に大量の問題をこなさなければなりません。よって、本授業は各問題を、例えば 1 分以内に解答するというように、ストップウォッチで解答時間を区切って実施します。授業中に実際に受験しているような環境で解答に臨んでもらいます。ですから、予習を妨げるものではないが、むしろ復習を推奨します。リスニング演習とリーディング演習を平行して実施するが、比重はリーディングにおきます。

**【キーワード】** TOEIC 対策, *Reading* 中心, *Listening*, キーワード検索, 速読, 語彙力

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】**

1. TOEIC の内容が理解できる。
2. 空所補充問題によって英語の基礎力を伸ばし、文構造理解とパラグラフのキー・ワード検索によって長文対策ができる。
3. TOEIC に対応できるよう、集中力をもって速く英文を読む技術を身につける。
4. リスニング問題のコツを体得する。

**【授業の計画】**

1. イントロダクション
2. Lesson 1 Job Hunting
3. Lesson 2 Job Interviews
4. Lesson 3 Company Information, Department Names
5. Lesson 4 Job Titles and Responsibilities
6. Lesson 5 Around the Office
7. Lesson 6 Products and Services
8. Midterm exam. (中間試験)
9. Lesson 7 Meetings and Conferences

10. Lesson 8 Business Performance

11. Lesson 9 Promotions and Salaries

12. Lesson 10 Travel and Hotels

13. Lesson 11 Banking and Shopping

14. 復習

15. Final exam. (学期末試験)

16. 総括授業

**【教科書】** TOEIC Test Training 550 (南雲堂)

**【参考書等】** [参考資料]

**【成績評価の方法】** 中間試験 (50%) と学期末試験 (50%) による評価を基本とする。これに受講姿勢を加味して総合的に評価する。

**【再試験の有無】** 無

**【受講者へのメッセージ】** TOEIC 受験生は解答時間の不足を訴えます。速く解答する集中力と根気、これも英語力あるいは人間力の重要な一部です。

**【WEB 頁】** <https://cms.medsci.tokushima-u.ac.jp/>

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220864>

**【連絡先 (オフィスアワー・研究室・E メールアドレス)】**

⇒ 前田 (kmaeda@naruto-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: kmaeda@naruto-u.ac.jp 遠距離なので、オフィスアワーを利用することは不可能と思える。ただし、Eメールでの相談・指導は時間を問わず可能である。または、授業後などに相談されたし。)

# English

## Basic English

(工((生A)1年))

Kazuhira Maeda / NARUTO UNIVERSITY OF EDUCATION

1 unit 前期 木 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語(1)』)

**Target)** 近年とみに人気が高まっている TOEIC 演習の授業で、問題の傾向と対策を講じます。基本文法、語彙、表現の力を養うのみならず、速く、正確に英文を読む訓練を行います。

**Outline)** TOEIC では限られた時間内に大量の問題をこなさなければなりません。よって、本授業は各問題を、例えば 1 分以内に解答するというように、ストップウォッチで解答時間を区切って実施します。授業中に実際に受験しているような環境で解答に臨んでもらいます。ですから、予習を妨げるものではないが、むしろ復習を推奨します。リスニング演習とリーディング演習を平行して実施するが、比重はリーディングにおきます。

**Keyword)** TOEIC 対策, Reading 中心, Listening, キーワード検索, 速読, 語彙力

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Goal)**

1. TOEIC の内容が理解できる。
2. 空所補充問題によって英語の基礎力を伸長し、文構造理解とパラグラフのキー・ワード検索によって長文対策ができる。
3. TOEIC に対応できるよう、集中力をもって速く英文を読む技術を身につける。
4. リスニング問題のコツを体得する。

**Schedule)**

1. イントロダクション
2. Lesson 1 Job Hunting
3. Lesson 2 Job Interviews
4. Lesson 3 Company Information, Department Names
5. Lesson 4 Job Titles and Responsibilities
6. Lesson 5 Around the Office
7. Lesson 6 Products and Services
8. Midterm exam. (中間試験)
9. Lesson 7 Meetings and Conferences
10. Lesson 8 Business Performance

11. Lesson 9 Promotions and Salaries

12. Lesson 10 Travel and Hotels

13. Lesson 11 Banking and Shopping

14. 復習

15. Final exam. (学期末試験)

16. 総括授業

**Textbook)** TOEIC Test Training 550 (南雲堂)

**Reference)** [参考資料]

**Evaluation Criteria)** 中間試験 (50%) と学期末試験 (50%) による評価を基本とする。これに受講姿勢を加味して総合的に評価する。

**Re-evaluation)** 無

**Message)** TOEIC 受験生は解答時間の不足を訴えます。速く解答する集中力と根気、これも英語力あるいは人間力の重要な一部です。

**Webpage)** <https://cms.medsci.tokushima-u.ac.jp/>

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220864>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Maeda (kmaeda@naruto-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: kmaeda@naruto-u.ac.jp 遠距離なので、オフィスアワーを利用することは不可能と思える。ただし、Eメールでの相談・指導は時間を問わず可能である。または、授業後などに相談されたし。)